

SPマリンネット

海洋構造物潜込防止柵



MIWA GROUP
西武ポリマ化成株式会社

はじめに

近年、港湾や漁港における停泊、接岸、荷揚げの安全性を高めるため、静穏度の向上策として消波ブロックを採用する岸壁が増加しています。しかし、消波ブロックは開口部が大きく設けられているため、小型船舶の船首や船尾が入り込んだり、誤って海に落ちた人が吸い込まれる危険性がありました。

このような事故を防ぐために開発されたのが、消波ブロック開口部の前面に取り付ける、ゴム製海洋構造物潜込防止柵のSPマリンネットです。SPマリンネットは消波岸壁だけでなく、海洋構造物の取水口等の空間部に取付可能であるため、人命の保護、異物の潜り込み防止、船舶の保全等、あらゆる場面において安全を確保する製品として幅広く利用されています。

特長

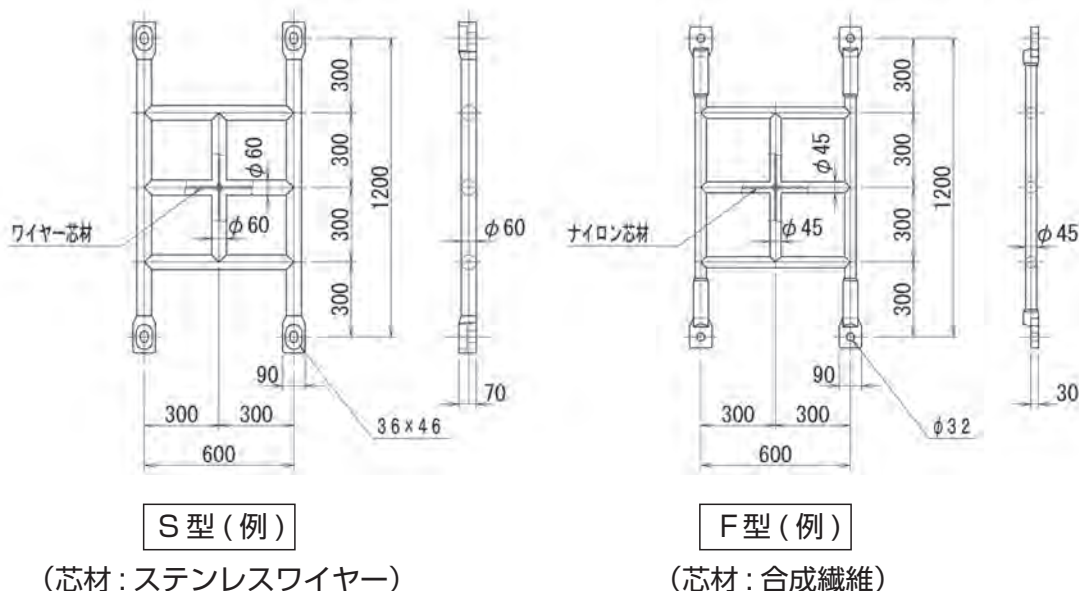
1. 芯材を厚いゴム層で覆い、外部からの接触物に対し緩衝材として働きます。
2. 製品が格子状のため、構造物の消波機能を損なうことなく潜込防止柵としての機能を発揮します。
3. 取付部が柔軟性を持っているため、施工が容易です。

用途

1. 干満差の大きい栈橋の柱と柱の空間部、消波ブロック開口部への小型船舶の潜り込みを防止します。
2. 海に落ちた人が消波ブロック開口部へ吸い込まれるのを防止します。
3. 消波ブロック開口部への小型船舶や流木等の潜り込みによる消波機能の低下を防止します。
4. 貯木場等で木材の流出を防止します。
5. 取水口で流木等の漂流物の進入を防止します。

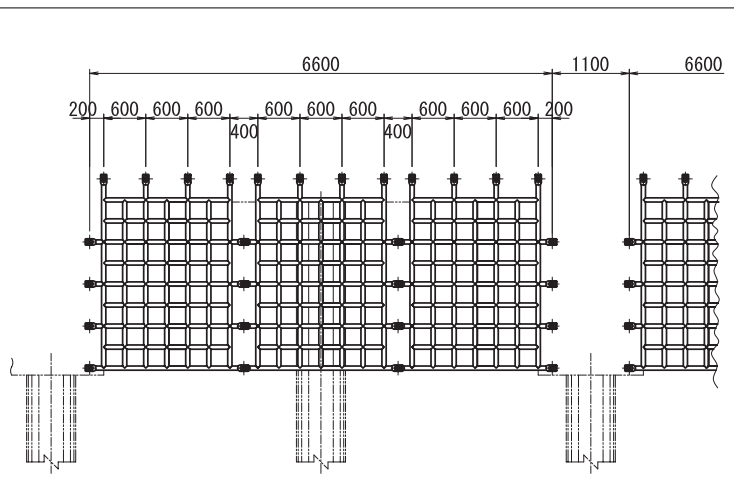
形状

当社標準形状のほか、小さな空間は一枚物、大きな空間は一定の大きさの物を組み合わせるなど、構造物の規模・用途に応じて設計が可能です。

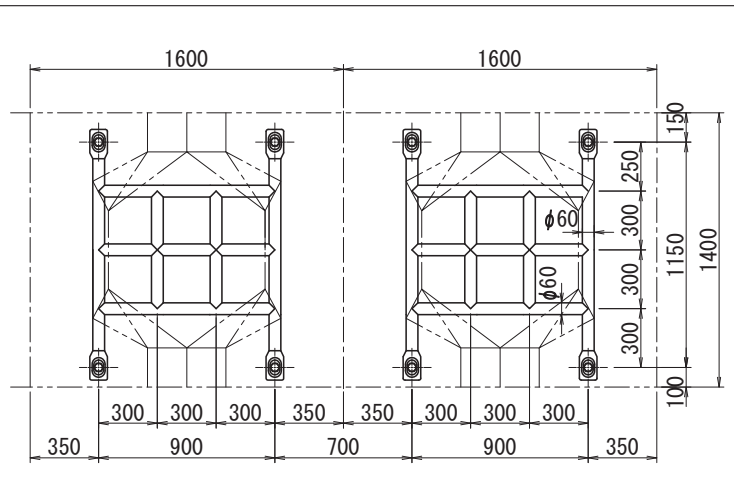


取付例・配置図

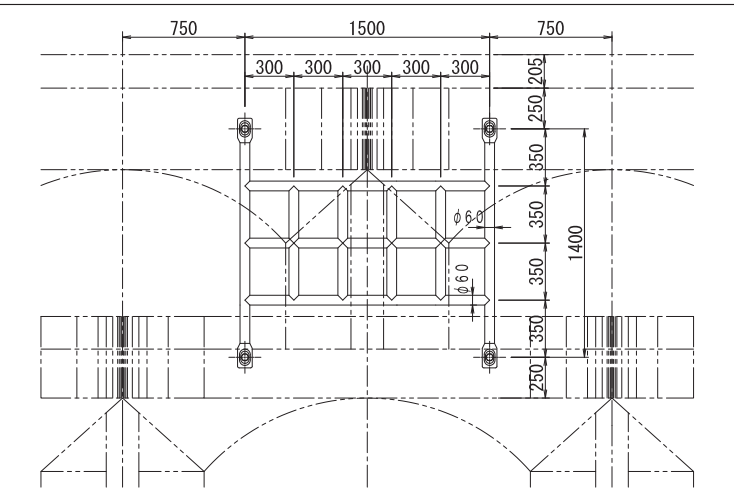
【例1】 熊本県 熊本港



【例2】 鹿児島県 志布志港



【例3】 石川県 鹿磯漁港



製品仕様

ゴム

試験項目		基準値	試験条件・方法
促進老化試験	引張強さ	加熱前値の80%以上	引張試験 JIS K 6251 ※1 老化試験 JIS K 6257 ※2 硬さ試験 JIS K 6253-3
	切断時伸び	加熱前値の80%以上	
	硬さ	加熱前値の+8を超えないこと	
耐オゾン性	静的オゾン劣化	72時間後に目視で、き裂発生がないこと	※3 耐オゾン性試験 JIS K 6259-1

※1 老化試験は促進老化試験(AA-2)とし、試験温度は70±1℃、試験時間は96 $\frac{1}{2}$ 時間とします。

※2 硬さ試験はデュロメータ硬さ試験(タイプA)とします。

※3 耐オゾン性試験はオゾン濃度50±5pphm、試験温度40±2℃、試験時間72時間、伸度20±2%伸長とします。

芯材

型式	芯材種類	構成	材質	破断強度(kN)
F型	ナイロンロープφ12	三つ打	ナイロン	31.0
S型	ワイヤーロープφ12	7×19s/o	SUS304SB 油なし	98.5
	ワイヤーロープφ8	7×19s/o	SUS304SB 油なし	46.1

参考

港湾の施設の技術上の基準・同解説(中巻)

平成30年5月発行
9.3 潜り止め

(1) 棧橋、ドルフィンその他の係留施設において、小型の船等の係留施設への潜り込みによる危険があるときは、適切な潜り止めを設けるものとする

代理店



JQA-QM4493

MIWA GROUP
創業1917年

西武ポリマ化成株式会社

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-8-2
電話(03)3527-9817 FAX(03)3527-9828
大阪支店 〒542-0081 大阪府中央区南船場 4-6-10
電話(06)6252-8381 FAX(06)6252-0891
名古屋支店 〒483-8145 愛知県江南市小郷町西ノ山 55
電話(0587)54-2136 FAX(0587)54-2175
九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-14-34
電話(092)441-8595 FAX(092)481-0774
北海道営業所 〒060-0062 札幌市中央区南二条西 6-12-1
電話(011)219-3020 FAX(011)219-3022
名古屋工場 〒483-8145 愛知県江南市小郷町西ノ山 55
電話(0587)54-2111 FAX(0587)54-2124

ホームページアドレス <http://www.seibu-p.co.jp/>

#2027 18.10 BX MS